

平成 28 年 5 月 17 日

各 位

宮崎大学農学部長  
香 川 浩 彦

宮崎大学農学部では、下記の要領で、教員を公募します。

記

1. 職名および人員 准教授 1名
2. 所属 応用生物科学科
3. 教育研究分野 植物栄養学・土壌学（植物栄養・生化学）
4. 担当授業科目：学部（予定）
  - 1) 植物栄養・生化学
  - 2) 無機化学（分担）
  - 3) 技術者倫理（分担）
  - 4) バイオサイエンス（分担）
  - 5) 科学英語（分担）
  - 6) 技術英語（分担）
  - 7) 学外研修（分担）
  - 8) 入門セミナーI（分担）
  - 9) 入門セミナーII（分担）
  - 10) 分析化学実験（分担）
  - 11) 生物工学実験（分担）
  - 12) 生物機能科学実験（分担）
  - 13) 宮崎の地域活性化演習（分担）
  - 14) 学部共通科目（分担）
  - 15) 全学共通（基礎教育）科目（分担）
  - 16) Introduction of Biochemistry and Applied Biosciences（英語による講義・分担）

大学院

  - 1) 植物栄養土壌環境科学特論（修士課程）（分担）
  - 2) 特別講義（応用生物科学）（修士課程）（分担）
  - 3) 特別研究（応用生物科学）（修士課程）（分担）
  - 4) 農学共通セミナー（修士課程）（分担）
  - 5) Interdisciplinary Leading-edge Technology for Functional Food Design（英語による講義・分担）

など
5. 応募資格
  - 1) 学位（博士）を有すること。
  - 2) 当該分野の教育・研究に優れた業績を有し、管理運営及び地域貢献についての能力及び熱意があること。
  - 3) 特に植物成長・生理や植物栄養代謝に関する研究、およびそれらに基づく応用研究の実績があること。

- 4) 農学工学総合研究科（博士後期課程）および農学研究科（修士課程）の教育・研究指導ができること。
  - 5) 決定後速やかに着任できること（平成 28 年 9 月 1 日採用予定）。
  - 6) JABEE 認定教育プログラムにおける教育経験を有することが望ましい。
  - 7) 技術士もしくは技術士補の資格を有することが望ましい。
6. 応募書類
- 1) 履歴書（様式第 2 号）
  - 2) 業績目録等（様式第 3～10 号）
  - 3) 主要論文の別刷（5 編まで、各 1 部、コピー可）
7. 応募期限
- 平成 28 年 6 月 24 日（金曜日）必着
8. 応募書類提出先
- 〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1  
宮崎大学農学部長 香川 浩彦 宛（封筒に「応用生物科学科教員（植物栄養学・土壌学准教授）公募応募書類」と朱書し、書留で郵送のこと）
9. 選考方法
- 書類審査により選考します。また、必要に応じて面接（プレゼンテーション・模擬授業など）を行います。なお、宮崎大学では男女の雇用機会均等に努力しており、本学の男女共同参画推進事業に基づき、選考過程で同等の能力と見なされた場合は、女性を優先的に採用します。
10. 選考結果の通知
- 本人宛に通知します。

#### 備 考

1. 問合せ先  
住所：〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1 宮崎大学農学部  
応用生物科学科教員（植物栄養学・土壌学准教授）選考委員会 委員長 續木 靖浩  
Tel: 0985-58-7195  
E-mail: a01207u@cc.miyazaki-u.ac.jp
2. 応募書類は返却しませんので、ご承知おきください。
3. 応募者の連絡先（住所、電話番号、E-mail 等）を A4 用紙に明記し（書式任意）、応募書類に同封願います。
4. 面接に伴う旅費、宿泊費等は応募者負担とします。
5. 様式第 2～10 号は、宮崎大学農学部ホームページ：<http://www.agr.miyazaki-u.ac.jp/>（右側のバナー「教職員募集」）よりダウンロードしてください。

※本件は任期付教員の公募であり、雇用期間は 5 年です。ただし、再任審査の結果に基づき、大学が必要と認める者については、雇用期間の定めのない教員として更新します。